

早瀧比咩神社通信

発行所：早瀧比咩神社
総代会 玉野市滝773番地
不定期発行
編集：葛原

お宮風致整備すすむ！！

協力者皆さんの努力に感謝！！



三の滝付近の整備作業中

昨年来、龍岩整備から始まり、参道、境内、梅林、お宮裏、展望台への登山道沿いの大木、雑木の枝打ち、伐採などの

問者がかかり増え駐車場の利便性向上が必要となっていました。

整備や、駐車場の新設など一段落できました。今年に入り、連理木の新聞報道などで遠方からの訪

読者の皆様で記憶のある方も多くと推察しますが、数十年前には二の滝の斜め上には水車や松下邸、森岡邸と一の滝養蜂場の上には古市邸があり、小集落をなしていました。氏子の数人の熱心な協力者により、お宮の管轄外の箇所も含みま

すが地主の了解を得て、旧松下邸と森岡邸の下あたりから整備に手をつけ、水車跡、石垣や川中の大岩肌が見えるようになり

ました。引き続き、二の

滝上の龍王宮付近の整備も始め、龍王宮本殿の屋根にかかる枯木・雑木・雑草の伐採と除去が進み、神掛かり的な奇岩も姿を現し、龍王宮上空が大変

明るくなり、県道からも社が確認できます。

次に小宮さん（素戔嗚神社）の屋根に掛る雑木



整備中の小宮さん境内

数本を神社や唐獅子を傷つけることなく伐採し、境内も整備でき、神社や参道石段が県道側からも見えるよう明るくなりま

した。小宮さん後ろの山斜面にシャシヤキやサカキの植樹も行いました。

丁度この頃、一の滝、蒼穹珈琲の家主さんが空き家となっていた古市邸と屋敷一帯を購入され整備を進められました。雑草、雑木に覆われていた屋敷、山畑にさつぱりと手が加えられたことも相まってお宮付近側から眺める風致は見違えるようになりました。

利用者から入りにくいと云われていたお宮裏の駐車場ですが、旧県道道路（展望台への道）の手前左10m付近を切り開き、新しく進入路を追加しました。この工事には取り除きの必要な石移動、雑木の伐採と水路の整備や石垣積み、モッコクや

モミジ雑木の植樹などがあり、機動力も使って完成できました。車が入りやすく且つ自然にマッチした駐車場となったように思います。

引き続き、龍岩上の雑草再除去や以前積み重ねていた雑木の除去と鳥居付近のモッコク大木伐採や参道にせり出しているヤマモモや噴水池上のヤマモモ枯れ枝などの処理も行いました。今後の予定として将来の風致を保障



お宮裏の駐車場の一部

また、長年に渡り、毎年参道横の庭木の剪定をして下さる有志の方のお陰で、陽当たりが良くなったこともあり、五月には満開のサツキの花が楽しめました。

夏越祭のご案内

7月28日(水)午後7時から早瀧比咩神社本殿で執り行います。夕涼みがてらお出かけ下さい。コロナ感染が未だに治まらない中、半年に一度の厄落として心身を清めお盆をお迎え下さい。極力三密を避けて執り行います。なお、当夜ご都合がつかない皆様用に、昨年同様、境内に茅の輪を三日間残しますので都合良い時にお詣り下さい。

あしがき

岡山地方ではお年寄りのコロナワクチン接種は順調に進んでいるようですが、皆さん終えられませんでしたでしょうか(編集士)

7月3日午前10時から恒例行事の龍王宮祭を執り行いました。例年この時期は雨天となることが多いのですが、今年は2年ぶりに龍王宮で、吉野宮司の元、招待した農業関係者やお宮関係者など20名参加し田滑なる雨水の供給を願ひ、厳かに式典を執り行いました。

龍王宮祭



龍王宮祭式典の様子

龍王宮左手上部の奇岩



初代天皇とされる神武天皇の祖母にあたり、イザナギとイザナミから生まれた豊玉彦命(綿津見神：わたつみのかみ)の娘とされています。

豊玉姫命は海の神ですが、山の神であった山彦と結婚します。山彦は海幸

彦と結婚します。山彦は海幸

式典の前、午前8時からお宮関係者が集合し現地へ物資の運搬、お待ち、龍王宮まで御連れしませ、皆さん終えられませんでしたでしょうか(編集士)